学校番号	3019

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	歴史総合「私たちの歴史　日本から世界へ」改訂版（山川出版社）						
副教材等	歴史総合「私たちの歴史　日本から世界へ」改訂版　ノート（山川出版社） 資料集「新詳　歴史総合」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「歴史総合」は、日本と世界の近現代の歴史を関連づけながら学習する科目です。現代の戦争・テロ・民族問題・経済格差・環境問題などの課題は、すべて過去の世界とつながっています。歴史の学習を通して、今を知り、今を考え、より良い平和な未来に繋げていきましょう。「歴史を学ぶ」だけではなく、「歴史から学ぶ」という視点を忘れずに学習に取り組んでいきましょう。

2　学習の到達目標

・社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に平和的に生きる公民としての資質・能力の育成をめざす。

【知識および技能】

近現代の歴史に関わる諸事象について世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。資料から様々な情報を読み取ることができる。

【思考力、判断力、表現力等】

近現代の歴史に関わる諸事象について、意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察することができる。また考察したことを表現したり、説明したりすることができる。

【学びに向かう力、人間性等】

近現代の歴史に関わる諸事象について、新たな疑問や問いをもち、それらを主体的に調べ解決している。学習を日常の出来事と関連づけようと取り組んでいる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	近現代の歴史に関わる諸事象について、世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解している。諸資料から歴史に関する様々な情報を読み取ることができる。	近現代の歴史に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在とのつながりなどに着目して、多面的・多角的に考察することができる。また考察したことを表現したり、説明したりすることができる。	近現代の歴史に関わる諸事象について、新たな疑問や問いをもち、それらを主体的に調べ解決している。学習を日常の出来事と関連づけようと取り組んでいる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	第１部　近代化と私たち	●18世紀から20世紀初頭の世界 ・18世紀の世界とアジア ・産業革命 ・アヘン戦争と日本 ・日本の開国 ・市民革命と国民統合 ・明治維新 ・日本の明治初期の外交 ・大日本帝国憲法の制定 ・日清戦争 ・帝国主義 ・日露戦争と韓国併合	a:１８世紀から２０世紀初頭の世界に関する基本的な知識を習得しているか。資料を読み込めているか。 b:学習した内容を活用して、自らの考えを持ち、それを発表・表現できているか。 c: 授業に積極的に取り組んでいるか。学習内容を日常生活と関連づけて、自主的に学習できているか。	定期考査 小テストなど	定期考査 ワーク・課題など	授業態度 ワーク・課題 自主学習など
二学期	第２部　国際秩序の変化や大衆化と私たち	●20世紀初頭から1950年代の世界 ・第一次世界大戦 ・ロシア革命とその影響 ・社会運動の広がり ・国際協調 ・アジアの民族運動 ・大量生産・大量消費社会 ・世界恐慌 ・独裁勢力の台頭 ・日本のアジア侵出 ・第二次世界大戦 ・戦後国際秩序 ・冷戦の始まり ・日本の戦後改革と日本国憲法 ・日本の独立	a:２０世紀初頭から１９５０年代の世界に関する基本的な知識を習得しているか。資料を読み込めているか。 b:学習した内容を活用して、自らの考えを持ち、それを発表・表現できているか。 c: 授業に積極的に取り組んでいるか。学習内容を日常生活と関連づけて、自主的に学習できているか。	定期考査 小テストなど	定期考査 ワーク・課題など	授業態度 ワーク・課題 自主学習など
三学期	第３部　グローバル化と私たち	●1950年代以降の世界 ・冷戦の展開 ・55 年体制と安保闘争 ・高度経済成長の光と影 ・ベトナム戦争とアメリカ ・日本の経済大国化 ・冷戦の終結 ・現代世界の諸課題 ・日本の諸課題	a:１９５０年代以降の世界に関する基本的な知識を習得しているか。資料を読み込めているか。 b:学習した内容を活用して、自らの考えを持ち、それを発表・表現できているか。 c: 授業に積極的に取り組んでいるか。学習内容を日常生活と関連づけて、自主的に学習できているか。	定期考査 小テストなど	定期考査 ワーク・課題など	授業態度 ワーク・課題 自主学習など

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度